39．高齢者・障害者福祉に関する音楽ボランティア

活動の形態	個人
氏名	西田嘉昭
年令 住所	６９才（男） 〒631-0001　奈良市北登美ケ丘３－８－１２

１、活動の目的

“皆さんに楽しく歌っていただくこと”

・「歌は心のふるさと」、「うたは人生そのもの」と云います。
永い人生を歩んで来られた方達にとって、歌にはそれぞれ懐かしい
楽しい思い出が沢山詰まっております。

・幼い頃母の背中で聞いた歌、子供の頃友達と唄った懐かしい童謡や唱歌、
或いは青春時代に口ずさんだ思い出の抒情歌や流行歌等ーーー
「歌」は年を重ねて記憶力が低下しても、不思議と思い出して唄えます。

・ご承知の通り、日常生活に於いて少なくなった“大きな声で笑ったり、楽しく
元気に唄うこと“　は健康上大変重要であり、特に「うた」は頭の運動にも
有効なことが実証されています。

・一方　ハーモニカはその音色が優しく、美しく、且つ唄いやすい楽器である事
が、大きな特長で、その上持ち運びが便利な為、「音楽ボランティア」の
活動には最適な楽器だと云えます。

・歌を唄ったり、機能回復を目的とした軽い体操を採り入れ、楽しく元気に
快適な日々を過ごして戴けるよう、支援することが目的です。
　又　自らもこの活動を通して、地域の皆さんや友人と触れ合い乍がら、
少しでも永く、「健康で楽しい一日を過し度い」と云うのも目的の一つです。

２、活動の概要

①経過　　早くから「第二の人生はボランティア活動を」と心に決め準備、
先輩や友人の指導・協力を得てスタートし、早や１１年目。

・H13 年～　　：先輩に同行し、老人ホーム・幼稚園・婦人会等訪問。
５～６ヶ所、年間約６０～７０回。

・H15 年～　　：社会福祉協議会の主催する老人会・子供会への参加。
定期訪問先　約１０社、年間約１８０回。

・H17～20 年　：老人ホームを主体に定期訪問先　約１８社。
年間訪問回数も２６０～２８０回（Max300 回）。

・H21～22 年　：体調不良等で半年中止、訪問回数も半減。
H21 年　１０９回、H22 年　１４６回。

・H23 年　　：午前中の訪問も含め２４３回の訪問。約２０ヶ所。

・H24 年 1～9 月　：１７４回（年間の目標は２３０回）。

②活動の内容

訪問先の９割は、老人福祉施設で、一部　障害者施設や老人会・
子供会である。又　単独での訪問が７割を占め、他はハーモニカの
同好会メンバーや他の楽器（フルート、大正琴、マンドリン、
ピアノ、ハンドベル及びハーモニカ）との合奏である。

・選曲　　：季節性を鑑み、童謡や唱歌で２０曲、流行歌２０曲を用意。

・訪問時間　　：主として１時半～３時 PM（90 分）が多く、他に
１時半～２時半、２時～３時 PM（各 60 分）と
１０時半～１２時 AM（月２～３回）がある。
いずれも５～１０分の休憩と軽い体操を入れている。

・歌集の作成　：季節のうたや年代別に区分し、８ヶ所のホームで独自の
歌集（Ａ４版約 150 曲編集）を作成。（原稿保有）

・うたの作成　：歌集のない先や歌集に入っていない曲は、模造紙に
うたを書いて持参する。（約１６０曲作成済）

・機器の活用　：ハーモニカ用のマイクとアンプを使用し、
耳の不自由な方にも参加戴ける様工夫している。

③実績（H23 年 10 月～H24 年 9 月末）

上述の通り、高令者を対象として、地域の老人福祉施設を定期的に訪問。
必要に応じ、障害者施設や老人会、子供会へも参加した。
1 年間の訪問先等下記の通り。(D・S はデイサービスセンター)

＜訪問先＞	＜所在地＞	＜回数＞
ならのは	奈良市神功	４１回
西の京Ｄ・Ｓ	奈良市六条西	４回
サンタ・マリア	奈良市朱雀	４１回
あゆみの会	奈良市秋篠町	２回
フォレストＤ・Ｓ　鹿ノ台	生駒市鹿ノ台	２２回
Ｄ・Ｓ　　幸楽	〃　　北新町	８回
Ｄ・Ｓ　　寿楽	〃　　有里町	９回
近鉄スマイル　あやめ池	奈良市あやめ池	３９回
〃　　北登美ケ丘	〃　　北登美ケ丘	１３回
それいゆ学園前	〃　　学園朝日町	９回
ケアサポート　桜	〃　　富雄北	１７回
アップル学園前	〃　　中登美ケ丘	３回
大和田の里	〃　　丸山町	１回
梅花苑	〃　　大和田町	１回
ハッピーＤ・Ｓ	〃　　六条	１２回
けいはんなＤ・Ｓ	〃　　二名	１２回
ツィンクルおしくま	〃　　押熊	２回
老人会	〃　　右京	１回
子供会	〃　　神功	１回
合計		２３８回

・ボランティア活動をスタートして　８～１０年経過したホームが多くなり、
音楽療法の重要性が認識され出した。
最近はスタッフや利用者も積極的になり、楽器（ギター、
ウクレレ、ハーモニカ、ピアノ等）や手話や踊りでの参加が増えた。

・リクエスト曲への対応
殆どの方がご存知ない曲の場合もあるが、本人にとっては
想い出の一曲でもあり、極力対応している。

３、決算報告書（H23 年 10 月～H24 年 9 月）

（単位：円）

収入	大同生命厚生事業団助成金			100,000
支出	ハーモニカ		７本	44,100
			５本	42,000
	機材	マイク	２個	14,280
		アンプ	１台	19,320
	教材他	本	５冊	14,175
		譜面台	１脚	2,940
		ﾒﾄﾛﾉｰﾑ	１台	2,690
		指し棒	１本	2,940
	楽器小物	ﾀﾝﾊﾞﾘﾝ	５個	4,200
		ｶｽﾀﾈｯﾄ	１０個	1,050
	消耗品（ｻｲﾝﾍﾟﾝ、模造紙他）			4,200
	合計			151,895

（追）別途、交通費として：バス・近鉄　８００×４回　　3,200 円

ガソリン代　月１万円　年間　120,000 円　　有り。